



**PVI2024**  
**外観検査ワークショップ**  
 -不良を見逃さず、健康で楽しくなる目視検査-  
<https://pvi.itlab.org/pvi2024/>

**プログラム**

開催日：2024年9月17日(火)

会場：ワークピア広島4F芙蓉

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町 1-1

目視検査は最後の砦。不良の見逃しの責任を検査員に押し付けるのではなく、源流工程を含めた抜本的な対策が必要です。特に、製品機能に影響する不良は、源流工程での対策(撲滅と自働検査)を強化して発生と流出を抑え、目視検査員の負担軽減を図ることが重要です。目視検査は人が有する高感度な気づきとその持続が必須です。本ワークショップでは、それらの特質を発揮するための作業環境と作業動作はどのようにつくりだすかを学び、体験することによって現状の目視検査をどのように見直すべきかを理解できるようにします。検査員、管理者、責任者、技術者、研究者の方々の参加を心よりお待ちしております。

さて、去る2020年、広島にてPVI2020の企画をし、開催の準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により開催を断念せざるを得ない状況となりました。当時、ご参加を楽しみにされていた方々、開催にご協力いただきましたご関係者のみなさまには改めてお詫び申し上げます。そのような中、昨年の周辺視目視検査法生誕25周年記念シンポジウムを機会に再び広島での開催を企画し、このたびPVI2024開催の運びとなりました。不屈の精神、あくなき挑戦は広島のコトワザでもあります。昨年はG7広島サミットも開催された広島の地へ、ぜひとも多くの方々のご参加、心よりお待ちしております。

参加者 PVI2024 外観検査ワークショップでは、周辺視目視検査法について学び、積極的に現場展開を目指そうとする方々を優先します。

- (1)開催地域の企業・機関ならびにそれらのグループ企業・機関
- (2)過去に周辺視目視検査法のセミナーもしくはこれに準じる講演会への参加者
- (3)画像用技術専門委員会委員/感察工学研究会委員
- (4)一般
- (5)実演者
- (6)学生

**参加申込**

参加費：一般 15,000円 実演者・学生 5,000円  
 上記(1),(2),(3)の参加者 10,000円

申込：PVI2024 ホームページ <https://pvi.itlab.org/pvi2024>  
 先着70名。1名ごとお申込みください。

締切：2024年8月9日

問合せ：感察工学研究会・石井明 [ishii.akira@kagawa-u.ac.jp](mailto:ishii.akira@kagawa-u.ac.jp)  
 〒779-5451 徳島県三好市山城町西宇1011-1  
 赤川林業西宇事務所内 TEL：090-5146-2084

なお、ワークショップでは訓練体験等を行う関係で参加者数は、**最大70名**(関係者含む)に制限させていただきます。

参加者の同意事項 周辺視目視検査法導入の実施例の紹介では、当該企業もしくは顧客の製品の写真、ビデオ等がスクリーンに映し出されることがあります。そこで、参加者には次の4項目に同意し、参加してください。

- 1)聴講者による撮影・音声記録等は禁止します。
- 2)参加者一覧名簿(所属企業・機関名、氏名)を作成し、参加者全員に配布します。
- 3)主催者による開催報告書のための撮影と掲載を行います。

**参加者交流会費：無料**

お願い：参加者、特に、県外参加者はご出身地自慢のお茶菓子、お飲み物、おつまみのいずれか1品御持参ください。昼食・休憩時・交流会のときに供したいと思います。ご協力の程、よろしく願います。

主催：公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会

企画：感察工学研究会

実行委員会

委員長：菅康宏(キレックス・ワイテック・インターナショナル)

副委員長：皆川健多郎(大阪工業大学)

事務局：石井明(香川大学名誉教授)

地域委員：佐井門秋雄・梶原雅典・新屋勝也・中村公一・村岡秀樹・屋田源希(キレックス)、古川公之・大成昌雄・西本裕樹・立花真・宮崎和貴・空本亮太(東洋シート)、流田和夫・林雅万・松崎洋道(ワイテック)、原田直哉(紀陽)、藤本和孝(広島アルミニウム工業)、昌子久二・上代更生(三刀屋金属)、川口友彦(三菱重工業)

委員：青木公也(中京大学工学部)、浅野裕一(鎌倉光機)、東川昌信(北川工業)、有友秀樹(ウエスタンデジタル)、生田三男・植田誠二(プロテリアル安来工場)、石井明(元立命館大学)、稲垣和仁(富士電線工業)、今堀勇三(レイマック)、大島隆(ローム)、奥山弦・城之尾直子・佐藤篤志(カネカ)、尾田恵(菜インテリアスタイリング・日本インテリア健康学協会)、梶野肇(元中国地域創造研究センター)、金田篤幸(ガゾウ)、小柴満美子(山口大学)、近藤嘉彦・水野修司(トヨタ衣浦工場)、佐々木章雄(周辺視目視検査研究所)、柴垣太郎(松永製作所)、篠田正行(周辺視目視検査協議会)、菅野純一(ヴィスコ・テクノロジーズ)、高見孝一(ゴムノイナキ)、滝聖子(千葉工業大学)、田代安彦(三菱マテリアル)、土肥和彦(CCS)、中野宏毅(元日本 IBM)、中村俊(コルラポ)、中嶋良介(慶應義塾大学)、新堀克美(i-SA&C)、西雄一郎(三菱重工業)、野村和史(日本生工技研)、廣瀬文子(電力中央研究所)、広瀬修(住友化学)、丸地三郎(日本古代史ネットワーク)、溝呂木亨介(オーツカ光学)、向田和英(三島光産)、森由美(成城大学)、山田規夫(デンソー北海道)、劉偉(ファースト)

顧問：寺田賢治(徳島大学)、山本和彦(岐阜大学名誉教授)、奥水大和(中京大学名誉教授)、野口稔(日立ハイテクソリューションズ)

9月16日(月) 18:00~20:00

交流討論会(開催地域の企業・機関との交流討論会)

討論課題：今後の自動検査と目視検査の展開について

場所：ワークピア広島3F 蘭A・B

参加費：3,000円(参加登録者)

(8月9日の締切り以降、参加登録者に別途ご案内します)

9月17日(火) 09:20~16:30

受付：08:30~

体験展示Ⅰ：08:30~(会場前方ステージ)

- ・目視検査訓練簡易暗室を使った模擬検査指導、持参製品の見え方確認・相談
- ・目視検査関連機器体験
  - 1)照明(カネカ、オーツカ光学、シーシーエス)
    - 有機EL照明、目視検査用照明、目視検査ステーション
  - 2)訓練評価(ガゾウ)
    - 有効視野拡大トレーニング評価
    - 瞬目・視線解析・動作解析による訓練支援・訓練評価

開会：09:20 菅康宏(キレックス・ワイテック・インターナショナル)

講演Ⅰ：09:30~10:10

照明環境の見直しから始まる眼が疲れず、不良品を流出させない目視検査 石井明(香川大学名誉教授)

実演：有本正則(キレックス)

講演Ⅱ：10:20~10:50

人間の視覚特性に基づいた外観検査作業の改善の理論と実践 中嶋良介(慶應義塾大学)

<休憩>

機器展示企業紹介：11:10~11:30

ガゾウ、カネカ、オーツカ光学、シーシーエス

広島県企業・機関紹介と県外参加者自己紹介：11:30~12:00

手土産紹介を兼ねて1分以内

(軽食)

体験展示Ⅱ&参加者交流会：~13:00

講演Ⅲ：13:00~14:00(実演指導30分 講演30分)

周辺視目視検査の実演指導(希望企業)

周辺視目視検査の現場指導の勘どころ(目視検査作業標準書の見直し) 佐々木章雄(周辺視目視検査研究所)

講演Ⅳ：14:10~14:40(映像紹介10分 講演実演20分)

有効視野拡大トレーニングの導入効果について

映像紹介 水野修司(トヨタ自動車)

講演実演 石井明(香川大学名誉教授)

目視検査訓練体験：14:50~15:40(希望企業)

①周辺視目視検査トレーニング

②有効視野拡大トレーニング

講話：15:50~16:20

インダストリアル・エンジニアリングの立場から目視検査を考える 皆川健多郎(大阪工業大学)

講評：寺田賢治(画像応用技術専門委員会委員長)

閉会挨拶：16:30 皆川健多郎(大阪工業大学)